

# あいの広場

5月届出分

●お誕生おめでとう (敬称略)

(出生児)	(保護者)	(公民館)
小川翔太	敏男	諏訪下

H15. 4. 25生まれ  
植村宇宙秀昭大俣  
H15. 4. 30生まれ

●おくやみ申し上げます (敬称略)

(死亡者)	(届出人)	(公民館)
大園ツル 99	正昭	高嶺
玉利美喜子 65	哲信	東湯田原
山口千晴 82	好美	東湯田原
門前隼人 85	正人	小路下手

## 善意の灯火 (5月分)

●香典返し (敬称略)

(寄付者)	(公民館)
高下マサヲ(故 豊)	上下大迫
大園正昭(故 ツル)	高嶺
上之原征喜(故 トキエ)	紫尾上
山口好美(故 千晴)	東湯田原
玉利哲信(故 美喜子)	東湯田原
前園シヅ子(故 修一)	中間
門前美知子(故 隼人)	小路下手

## 休日在家医

7月 6日 林田内科 (内科)	53-1177
河崎診療院 (産内) 横脇町	37-2006
13日 医師会病院 (内外児)	53-0326
20日 木原医院 (外科)	52-2700
益智医院 (内科) 薩摩町	57-0010
21日 国吉内科 (内科)	53-1451
27日 溝口整形外科 (整形)	52-4668
吉永クリニック (胃外) 邦答院町	44-3600
8月 3日 相良医院 (内児)	53-0160

## 世帯数と人口

### 5月31日現在住民基本台帳

世帯数	1,839戸	(前月比 - 1戸)
人口	4,991人	(前月比 - 6人)
男	2,363人	(前月比 - 2人)
女	2,628人	(前月比 - 4人)



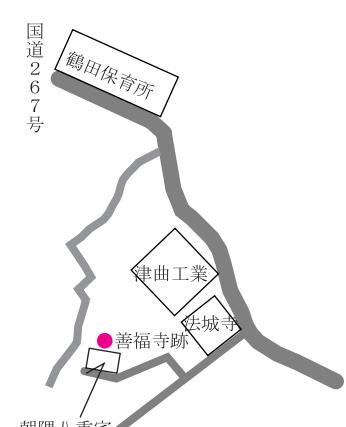
750年ほど昔、神奈川県地方の豪族、渋谷光重らは鎌倉幕府存立に協力したので薩摩郡地方を幕府からもらいました。そのとき、光重の子ども5人が移ってきました。

5人は、高城・東郷・入来・柏原・鶴田に分かれて領地としました。渋谷五族の下向と呼んでいます。

その後、140年ほどは、五族は協力しあっていましたが、鶴田氏は『島津氏とともにあれば、一族は安全』と思つたのでしょうか、他の四族と手を切つていました。

その頃、島津六代伊久は川内に、同じ六代元久は志布志に居て勢力を伸ばしていましたが、鶴田氏は元久につき、他の四族は元久と仲違いをしていた伊久の協力を得て、鶴田氏打倒の軍をおこしました。萩ノ平に渋谷方、善福寺に伊久軍が陣取り、鶴田軍は神崎山元久軍は鶴田城に陣取つていましたが、どうとう田間田で大決戦となりました。

鶴田方の敗戦で終結しましたが、これを鶴田合戦と呼んでいます。これは、600年ほど昔の朝隈八重宅の北側から入ると駐車場があり、階段もできています。一声かけていかれると想られます。40基ほど整備されています。



蓬萊山善福寺跡の石塔群